

# 栃木県減災対策協議会

令和6(2024)年度の取組状況

# 1) ハード対策の主な取組

## 洪水を河川内で安全に流す対策

栃木県

具体的な取組  
再度災害防止対策(改良復旧・堆積土除去等)

### 【具体事例】

河川の流下能力を確保するため、環境に配慮した堆積土除去工事を実施



一級河川 赤見川(佐野市)

# 1) ハード対策の主な取組

## 危機管理型ハード対策

栃木県

具体的な取組  
堤防強化(堤防天端の保護、巻堤、堤防腹付等)

### 【具体事例】

減災対策として、粘り強い堤防の整備(腹付・巻堤)を実施



一級河川 田川(日光市)

# 1) ハード対策の主な取組(ソフト対策にも該当)

避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

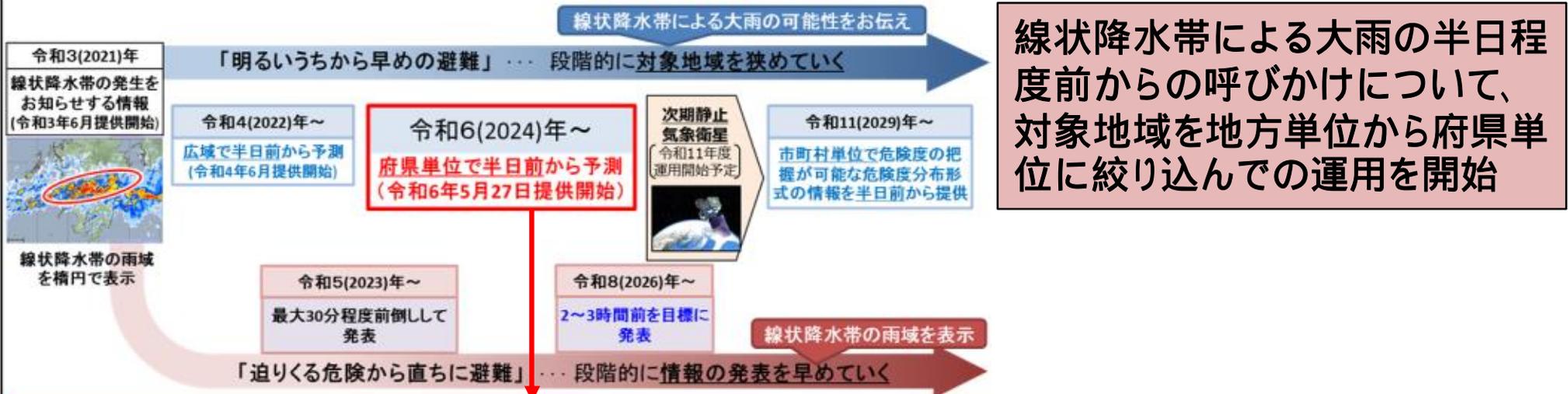
宇都宮地方気象台

具体的な取組

雨量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備

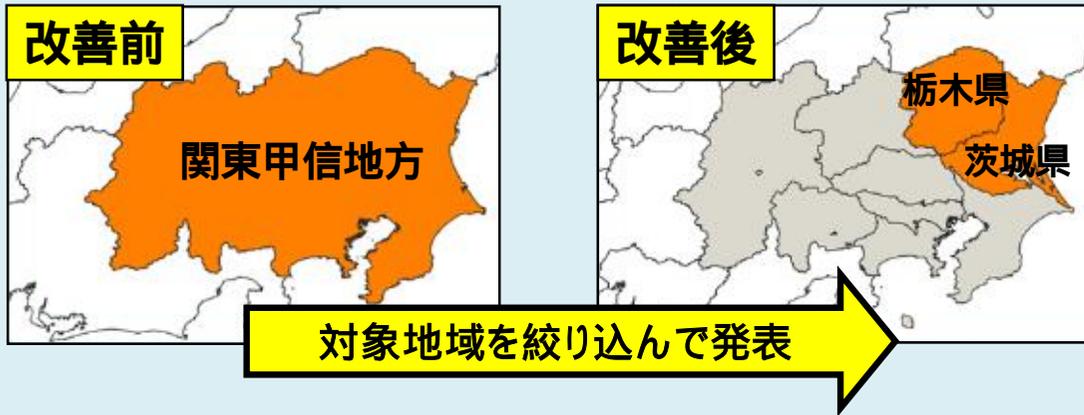
【具体事例】

「線状降水帯による大雨の呼びかけを府県単位」で提供



呼びかけ対象地域のイメージ

地方気象情報例



大雨に関する関東甲信地方気象情報 第〇号  
年 月 日 時 分 気象庁発表

<見出し>  
茨城県、栃木県では、日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

<本文>  
...(中略)...

# 1) ハード対策の主な取組

避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

栃木県

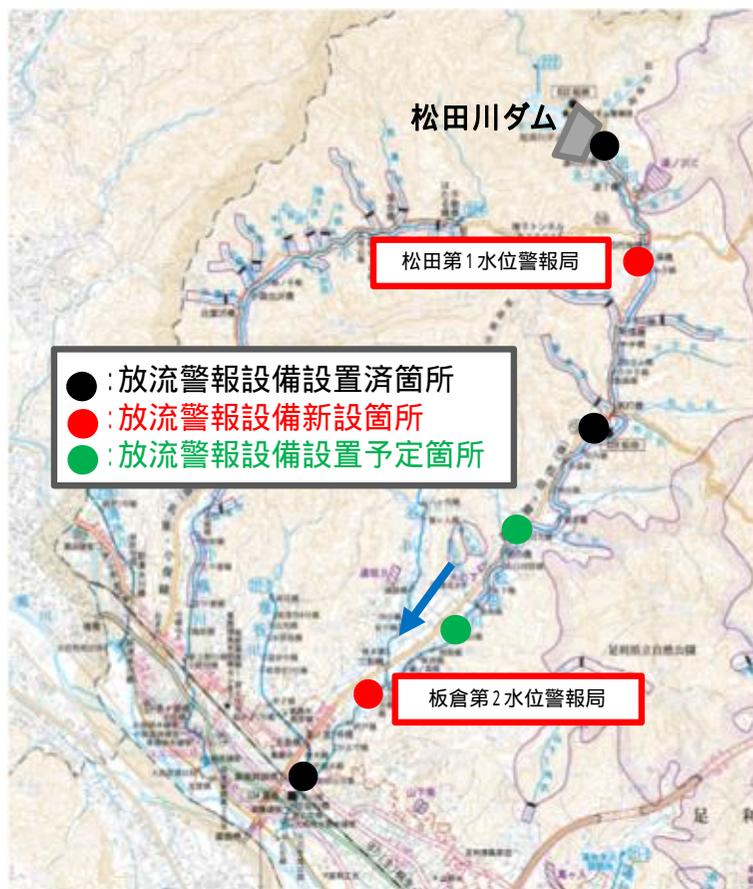
具体的な取組

雨量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備

## 【具体事例】

### ダムの放流警報設備の新設

ダム下流河川の住民等に対し、放流に関する情報をより確実に伝えるため、放流警報設備2基を追加した。



## 1) ハード対策の主な取組

### 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

下野市

#### ○具体的な取組

防災行政無線の改良、防災ラジオの配布等の整備

#### 【具体事例】

#### ○防災ラジオの配布

- ・令和元年度より、防災ラジオの有償配布のほか、市内に住所を有する80歳以上の方のみで構成する世帯などに対し、申請により無償貸与を実施している。昨今の災害の頻発化から普及促進のため、令和5年度より価格をより安価にした。

#### 有償配布 令和5年度より価格改定

- ・市内に住所を有する方、事業所等がある方

5,000円(1台)      2,000円(1台)

- ・市内に住所を有する75歳以上の方のみで構成される世帯

2,000円(1台)      1,000円(1台)

#### 無償配布

- ・市内に住所を有する80歳以上の方のみで構成される世帯

- ・視覚障がい者1・2級の方

- ・自治会長

- ・自主防災組織代表者

- ・民生委員

など



## 2) ハード対策の主な取組

避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

茂木町

具体的な取組

防災行政無線の改良、防災ラジオの配布等の整備

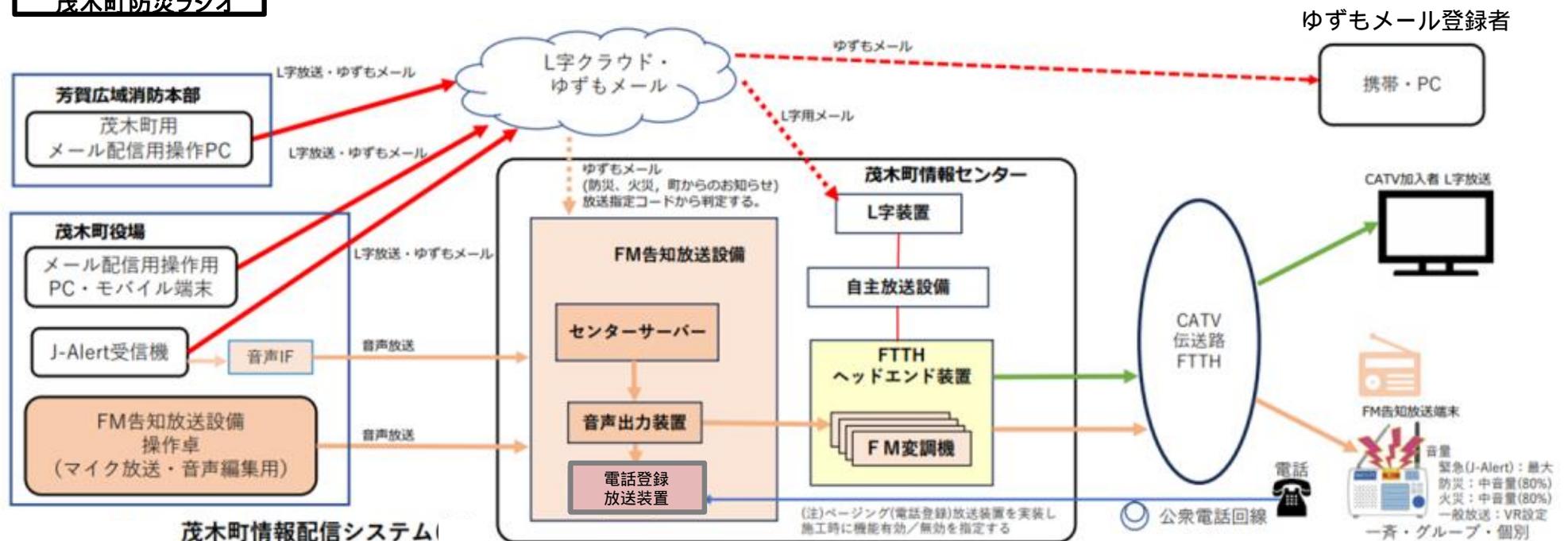
### 【具体事例】

### 防災情報伝達システム(FM告知放送)構築事業

- ・令和6年度に本町のケーブルテレビ光ケーブル設備を活用した「防災情報伝達システム」整備をし、各家庭への防災ラジオの配布が完了予定
- ・令和7年度から各家庭の防災ラジオに防災情報等の伝達を開始する。



茂木町防災ラジオ



# 1) ハード対策の主な取組

避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

塩谷町

具体的な取組  
防災行政無線の改良、防災ラジオの配布等の整備

## 【具体事例】

○防災行政無線の屋外スピーカーを補完するシステムの導入(令和2年度)

- ・戸別受信機の貸与(今後も継続)
- ・スマートフォンアプリ、防災メールへの情報配信



## 1) ハード対策の主な取組

### 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

高根沢町

#### 具体的な取組

防災行政無線の改良、防災ラジオの配布等の整備

#### 【具体事例】

#### 避難所間の情報ネットワークを利用した訓練 戸別受信機の無償貸与等により避難行動の促進

- ・令和3年3月に整備した町役場と町内16カ所ある指定避難所で情報ネットワークを利用できるようになった。
- ・屋外拡声子局での防災無線の放送に加えて、避難行動要支援者に対して戸別受信機を無償貸与
- ・避難に時間がかかる方へ情報提供を迅速に行い、避難行動を促進



無償貸与の戸別受信機  
(ラジオ付き)

#### 来年度以降に実施予定の取組内容

屋外拡声子局での防災無線の放送の内容を、町の防災メールでお知らせすることで、防災無線の内容をより多くの方にお知らせしたいと考えている。

# 1) ハード対策の主な取組

避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

栃木県

具体的な取組  
水防活動を支援するための水防資機材の配備及び適切な管理

## 【具体事例】

出水期前に関係自治体、消防等と連携し、土木事務所が管理する水防倉庫の点検(資機材の備蓄状況確認)を実施



日光土木の点検状況(5/16)



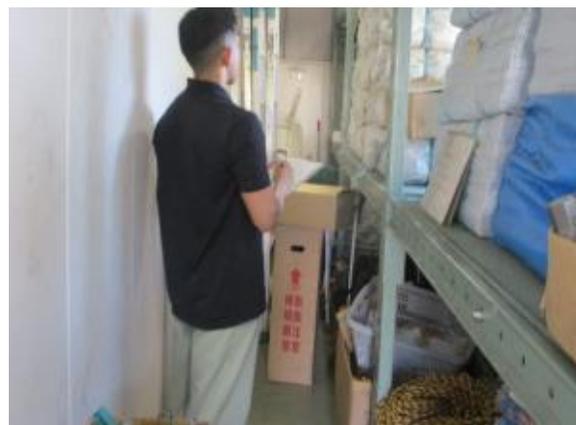
矢板土木の点検状況(5/17)



真岡土木の点検状況(5/28)



烏山土木の点検状況(5/28)



安足土木の点検状況(5/31)



大田原土木の点検状況(6/3)

# 1) ハード対策の主な取組

## 河川への雨水流出抑制対策

益子町

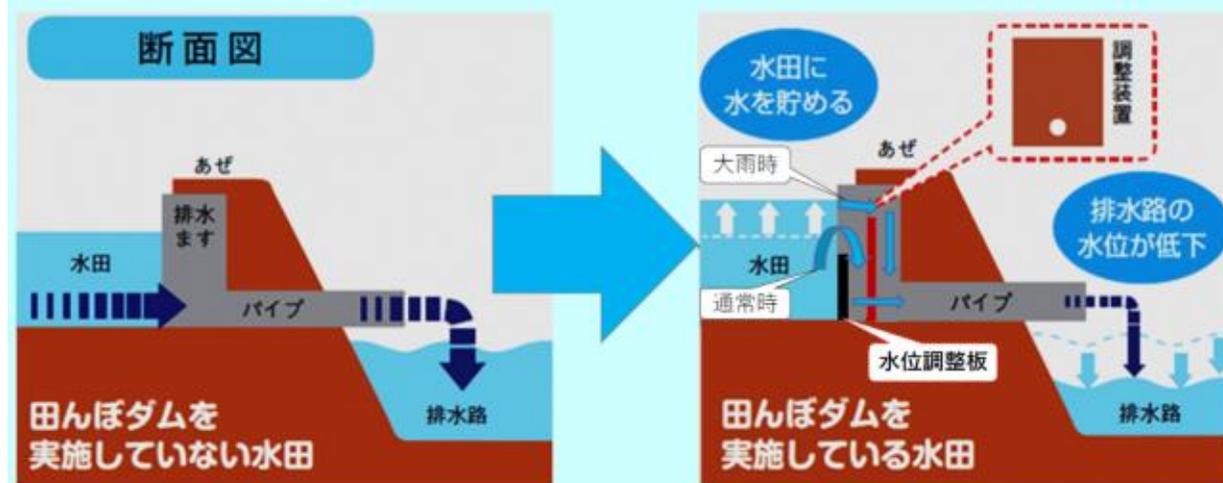
- 具体的な取組
- 田んぼダムの普及・促進

### 【取組事例】

### 地域の浸水被害を軽減するための取組

- ・ 田んぼの落水口に小さな穴をあけたせき板などの調整装置を設置し、水田に降った雨水を時間をかけて排水
- ・ 水路や河川の水位の上昇を抑えて洪水被害を軽減
- ・ 取組を実施する地域（住宅、農道、排水路等）の浸水被害を軽減
- ・ 関係者（農家等）の協力を得ながら、広く周知し、普及・促進を図る。

### 「田んぼダム」のしくみ



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

栃木県

#### 具体的な取組

想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図等の作成や氾濫シミュレーションの公表

#### 【具体事例】

#### 洪水浸水想定区域図の作成・公表

##### 【概要】

- ・令和3年7月の水防法改正に伴い、沿川に防護対象がある河川の全てで、令和7年度までに洪水浸水想定区域図を作成し、告示・公表することとされた。
- ・県全体では235河川(266区間)を洪水浸水想定区域図の作成対象河川として設定

##### 【告示・公表の状況】

- ・令和6年度まで : 234河川263区間
- ・令和7年度予定 : 1河川 3区間(鬼怒川、男鹿川は告示済、新規1河川は南摩川)



令和6年4月26日告示 那須塩原市 熊川



令和7年3月28日告示 那須町 棒川

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

宇都宮市

#### 具体的な取組

洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等を考慮したハザードマップの作成・周知

#### 【具体事例】

#### 宇都宮市防災ハザードマップの作成

「洪水」・「内水」・「土砂災害」・「ため池」の各種ハザード情報や、避難行動や事前の備えなどの防災情報を統合した「宇都宮市防災ハザードマップ」(紙面版)を作成し、市内全戸・全事業所に配布した。

また、スマートフォン等により、各種ハザード情報が確認でき、最寄りの避難場所までのルート案内が可能なWEB版ハザードマップを構築した。



冊子版

#### < 役割 >

日頃から自宅周辺の災害リスクを確認し、いざという時に慌てず避難行動がとれるよう、「マイ・タイムライン」の作成など事前の備えに活用



WEB版

#### < 役割 >

平時の利用はもとより、災害時に外出先の市民や観光客等がスマートフォンなどから現在地の災害リスクを確認し、迅速な避難行動を促す。

#### 来年度以降に実施予定の取組内容

○市全域に大きな影響を与える情報の追加・変更等が生じない限り、概ね5年に1度の改訂を行う。 12

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

宇都宮市

具体的な取組

洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等を考慮したハザードマップの作成・周知

### 【具体事例】

#### 様々な機会を捉えた周知・啓発の実施

激甚化・頻発化する豪雨災害に対し、市民が水害リスクに関する知識を深め、事前の備えや災害時においても適切な避難行動が取れるよう、オープンハウスの開催や地区別説明会、市内図書館と連携した企画展を開催するなど様々な機会を捉えた周知・啓発を実施し、市民の防災意識の更なる醸成に努めた。

- 2024年 7月 ~ 9月 総合治水・雨水対策に関するオープンハウス  
(市役所本庁舎, 商業施設3箇所)
- 2024年10月 ~ 地区別説明会  
2024年12月 ~ 防災に関する企画展(市立図書館5箇所)



商業施設におけるオープンハウス



地区別説明会



防災に関する企画展

### 来年度以降に実施予定の取組内容

○令和7年度も引き続き、様々な機会を捉えた周知・啓発を実施

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

下野市

#### ○具体的な取組

洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等を考慮したハザードマップの作成・周知

#### 【具体事例】 ○ハザードマップの普及啓発を実施

- 令和3年8月に改訂した下野市洪水ハザードマップの窓口における配布のほか、ホームページでの公開、出前講座等を実施し、普及啓発活動を実施している。  
(R6実績:17件 486名を対象に講話を実施)



石橋公民館での防災講話

開催日:6月12日(水) 13:00～ 石橋公民館にて

参加者:30名

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

塩谷町

#### 具体的な取組

洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等を考慮したハザードマップの作成・周知

#### 【具体事例】

- 防災ハザードマップの作成(令和2年度)、配布(役場、道の駅等)
  - ・鬼怒川浸水想定区域図
  - ・荒川(県管理河川)の上流部のダム放流時の浸水想定図
  - ・土砂災害警戒区域 等掲載)
- 女性団体連絡協議会の集まりの際に、町の防災態勢を含めハザードマップの解説の場を設けた。
- 令和7年度にハザードマップの更新を行い、住民への周知を行う。



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災情報の発信及び情報伝達方法の確立

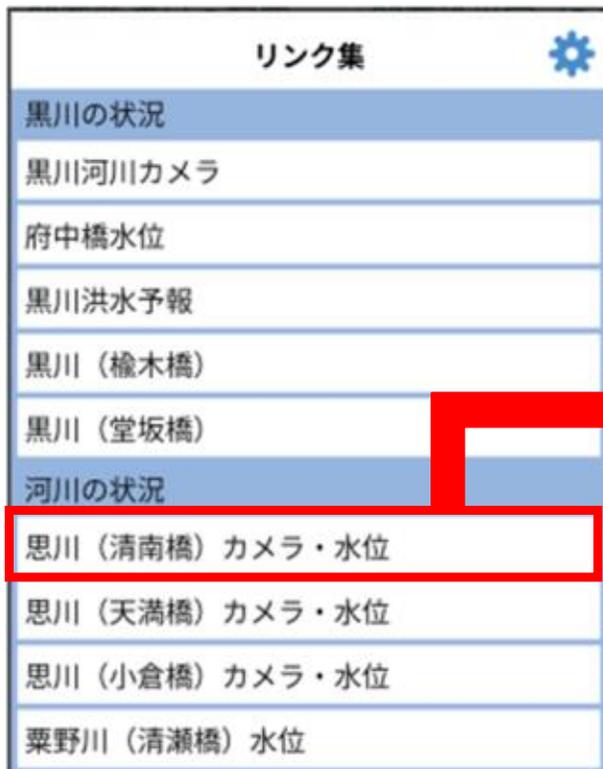
鹿沼市

具体的な取組  
水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供

#### 【具体事例】

#### ○「鹿沼市防災情報アプリ」による情報発信

- ・防災情報アプリの「リンク集」から川の水位等が確認可能
- ・災害時の迅速な各種情報収集を支援



鹿沼市防災情報アプリ\_リンク集



「川の水位情報」サイトへのリンク

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災情報の発信及び情報伝達方法の確立

小山市

#### 具体的な取組

対象地区全住民への確実な情報伝達方法の確立(自治体未加入世帯、高齢者、外国人等)

#### 【具体事例】

### ○LINE拡張機能を用いたPush型災害情報の発信

気象警報の発表や避難所の開設情報など、災害時に必要とされる情報を広く迅速に周知することを目的に、令和7年1月末に運用を開始した。

幅広い世代で利用率の高いLINE(アプリ)を用いたPush型の情報発信手段の整備により、従来のSNSより多くの市民に災害情報が届くことを期待している。また、既存の小山市安全安心情報メールに自動連係しており、配信手段も簡略化している。市公式LINEに、防災情報発信の核となる小山市防災ポータルサイトへのリンクを常時配置し、詳細な災害情報はポータルサイトに誘導する。

#### LINE画面イメージ



#### < 特徴 >

- ・専用の防災アプリを開発した場合と比べ、導入時から一定の利用者が確保でき、費用も圧縮できる。
- ・市広報部門との連携により平時からも防災情報のリンク先の提供が可能

平時から、一目でわかるアイコンをメニューに表示し、簡単にアクセスできるようリンク先を提供

#### 小山市防災ポータル画面



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

避難計画の作成・促進等

栃木県

具体的な取組

避難情報の判断(・伝達マニュアルの見直し)

### 【具体事例】

### 防災トップセミナーの実施

災害時に市町長等がリーダーシップを発揮し、的確な対応がとれるよう知識の習得を目的とするもの。市町長対象と副市町長対象とを交互に開催しており、令和6年度は市町長を対象に開催



実施時期 令和6年10月24日(木)

参加者 県内市町長等 15名

内容 「大規模災害における地方自治体  
トップの対応心得10カ条」

実施主体 栃木県

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

避難計画の作成・促進等

栃木県

具体的な取組

避難情報の判断(・伝達マニュアルの見直し)

【具体事例】

### 避難所運営に関する研修会の実施

避難所の開設・運営のための平時からの準備や災害時の対応等に関して、事例紹介やワークショップを交え、より現実に即した理解を深めることを目的として研修会を開催した。

実施時期

令和6年7月25日(木)

対象者

市町職員 30名

実施内容

- ・避難所の実情とその課題についての座学研修
- ・実際の避難所運営時の諸課題について実践的に学ぶワークショップ

講師

(一社)減災・復興支援機構



ワークショップの様子

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

避難計画の作成・促進等

栃木県

具体的な取組

避難情報の判断(・伝達マニュアルの見直し)

【具体事例】

### 避難指示等に関する研修会の実施

災害時の市町の初動対応のあり方や避難指示等の発令に関して、事例紹介やグループワークを交え、より現実に即した理解を深めることを目的として研修会を開催した。

実施時期

令和6年6月25日(火)

対象者

市町職員 24名

実施内容

- ・適切な避難指示等についての座学研修
- ・過去の事例分析
- ・風水害時の対応シミュレーション等についてのグループワーク

講師

(株)防災 & 情報研究所



グループワークでの意見交換の様子

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 避難計画の作成・促進等

栃木県

#### 具体的な取組

避難情報等の判断・伝達マニュアルの見直し

#### 【具体事例】

市町長へダム放流情報に基づく避難情報等の発令判断を支援するため、ダムの事象や情報提供等について説明

- ・さくら市長 : 令和6年5月13日
  - ・塩谷町長 : 令和6年5月14日
  - ・日光市長 : 令和6年5月16日
  - ・那須塩原市長 : 令和6年5月21日
  - ・大田原市長 : 令和6年5月23日
- 足利市は防災関係部職員へ説明

#### 【関係市町】

	日光市	塩谷町	矢板市	さくら市	那須塩原市	大田原市	那珂川町	足利市
中禅寺ダム	○							
三河沢ダム	○							
西荒川ダム		○	○	○				
東荒川ダム		○	○	○				
塩原ダム			○		○	○	○	
香山ダム			○					
松田川ダム								○



日光市長 説明状況



塩谷町長 説明状況

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 避難計画の作成・促進等

小山市

#### 具体的な取組

マイ・タイムラインや防災マップ等の避難の実効性を高める取組の実施

#### 【具体事例】

### 小学校にてマイタイムライン作成講座を実施

令和6年度から、出前講座のメニューとして「マイタイムラインをつくろう」を追加した。  
各児童の自宅の場所に応じたマイタイムラインの作成を通して、水防災への意識を高め、自分や家族の命を守ることの大切さを学んでもらうことを目的に、浸水想定区域内の小学校の児童を対象にマイタイムライン作成講座を実施した。

【期日】令和6年9月25日(水)

【会場】小山市立小山第一小学校

【参加者】6年生の児童 58名

【活動内容】講師：小山市役所総務部危機管理課職員



前面スライドにて水害の危険性を把握

まずは、自分の家がきけんかどうか確認しましょう

自分の家が白色の人は「第一小学校」を記入してください。

0.5m-3.0m

氾濫流による区域

土砂災害の危険

指定避難所	地震	水害	土砂災害
若木小学校	○	○	○
小山高等学校	○	○	○
小山市立文化センター	○	×	○
小山第一小学校	○	○	○
小山第二小学校	○	○	○
小山第二中学校	○	○	○

CCTV画像にて増水の様子を視覚的に説明



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 避難情報の発令に着目したタイムラインの作成

野木町

#### 具体的な取組

#### タイムラインの作成及び実践的な訓練の検討・実施

#### 【具体事例】

#### 第4回野木町全町避難訓練の実施

- ・水害を想定する災害とし、町が発表する避難情報をもとに全町民が実際に指定避難所へ避難し、自身の避難行動について確認する訓練
- ・指定避難所における避難の受け入れや備蓄品等の展示を通じ、町民が避難ルートの確認や避難所における生活方法等を確認することにより、防災意識の高揚を図った。

1. 開催日時: 令和6年10月6日(日)午前8時30分から

2. 訓練参加者: 町内住民、自主防災組織、自治会、民生委員、消防団、警察、建設業協同組合、町工場協会、町商工会、社会福祉協議会、災害ボランティア、災害協定締結市町等 計1,500名

3. 主な訓練内容

- ① 災害情報に基づく避難行動確認訓練及び避難所運営訓練
- ② 災害時要配慮者に対する支援訓練  
災害協定締結自治体及び関係機関との情報連携訓練 等



自主防災組織・自治会及び町職員による避難者の受け入れ



指定避難所内における備蓄品の展示及び体験



建設業組合によるライフライン復旧訓練

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

避難情報の発令に着目したタイムラインの作成

宇都宮地方気象台

具体的な取組

タイムラインの作成及び実践的な訓練の検討・実施

### 【具体事例】 ○気象防災ワークショップの実施

宇都宮地方気象台において、気象防災ワークショップ(土砂災害編)をオンライン形式で実施。気象庁等が発表する気象情報を理解し、的確なタイミングで防災体制の強化や避難情報の判断・伝達を実施できるよう演習し、防災力対応向上を目指す。

開催日時: 令和6年12月19日(午後)

開催場所: 宇都宮地方気象台

参加者:

【グループワーク】 栃木県内各市町防災担当職員(17名)

【スタッフ】 宇都宮地方気象台職員(8名)



### 参加者の感想

- ・担当1年目で避難指示の発令タイミング等が分からない中、気象防災ワークショップで学ぶことができとても良かった。
- ・他市町での災害の際の対応について、情報共有ができ参加して良かった。
- ・他市町の防災職員と議論でき、同様の悩みを持っていることが把握でき、有意義な気象防災ワークショップであった。



気象防災ワークショップの様相

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 避難情報の発令に着目したタイムラインの作成

栃木県

#### 具体的な取組

タイムラインの作成及び実践的な訓練の検討・実施

#### 【具体事例】

#### ○タイムラインの更新

##### 令和6年度の主な改善点

・災害対応の全体像を把握できるように、  
「上下水道グループ」「都市整備グループ」を追加

##### 県土整備部タイムライン

- ・平成27年関東・東北豪雨を参考に平成29年10月に策定
- ・「いつ」「誰が」「何をするか」に着目し、県土防災センターにおける各班の行動を横断的に記載
- ・危機管理対応の流れの「見える化」を図り、職員が災害対応の全体像を把握できる。



県土整備部タイムライン

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

防災教育や防災知識の普及

上三川町

具体的な取組  
水防災に関する説明会の開催

【具体事例】

各種団体や地域住民に対し、風水害対策に関する説明会を実施

水防災に関する説明会、マイ・タイムライン作成講座、石田地区自治会自主防災連合会と協力しジョイフル本田宇都宮店にて防災にまつわるクイズや新聞紙を使用したスリッパづくり、ビニール袋を使ったポンチョづくりの防災イベント、自主防災組織設立説明会を実施

水防災に関する説明会



マイ・タイムライン作成講座



防災イベントの実施



自主防災組織設立説明会



来年度以降に実施予定の取組内容

- ・自治会や小学校など普段から水防災に関する知識を身に付けるために来年度も実施する。
- ・自主防災組織内で活動内容を共有するために顔の見える関係を創る。



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

足利市

#### 具体的な取組

小中学生を対象とした防災教育の実施(教員へのサポートも含む)

#### 【具体事例】

### 小学校防災出前講座及び避難所体験の実施

開催日 令和6年9月27日  
参加者 けやき小学校6年生(約50名)

内容 市職員による講義(市の災害、危機管理課の活動、ハザードマップ)  
避難所資機材等について(段ボールベッド、簡易トイレ、非常食など)  
避難所資機材等を組み立て体験

【市職員による講義】



【非常食作り】



【避難所資機材の組み立て体験】



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

小山市

#### 具体的な取組

小中学生を対象とした防災教育の実施(教員へのサポートを含む)

#### 【具体事例】

### 小学生を対象とした防災教育の実施

#### 令和6年度 防災体験学習

・講話や体験活動を通して、子どもたちの防災への意識を高め、自分の命を守るとともに助け合い協力して活動することの大切さを学んでもらうことを目的に、過去に水害を受けた経験のある地域の小学校を会場に防災体験学習を実施した。

【期日】令和6年11月9日(土) 【会場】小山市立羽川西小学校 【参加者】4～6年の希望する児童及び保護者23名

- (1) 防災講話「災害から命を守るために ～災害時の対応と災害への備え～」
- (2) 避難所開設体験 パーティション設置体験 簡易トイレ設置体験
- (3) 防災体験学習 防災カードゲーム
- (4) 非常食体験 非常食の実食体験



避難所開設体験



防災学習



非常食体験

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

小山市

#### 具体的な取組

小中学生を対象とした防災教育の実施(教員へのサポートを含む)

#### 【具体事例】

### 教職員を対象とした研修会の実施

#### 令和6年度 防災教育セミナー

・防災に関する演習や講話を通して、教職員の防災意識を高めるとともに、各校の防災教育の改善・充実を図ることを目的に平成24年度より開催している。

【期日】令和6年12月6日(金) 【会場】小山市役所本庁舎6階会議室 【参加者】35名

#### 【内容】

##### (1) 講話 「今学校に求められる防災教育」

講師に常葉大学名誉教授重川先生をお迎えし、学校における継続的な防災教育の重要性や命を守るための避難の在り方等についてご講話いただいた。

##### (2) 参加者による意見交換「各校の防災教育の取組について」

講話の内容や事務局より提示した家庭、地域、関係機関との連携・協働に関する視点をもとに、参加者が自校の避難訓練の在り方や、各校の取組等の検証を行い、中学校区ごとに意見交換を行った。



講師による講話

全ての児童生徒に徹底して教えたこと

“いのち”だけは二度と戻らない

自分の責任で自分のいのちを守る

皆が苦しい災害時こそみんなで助け  
合わなければ

講師資料より



意見交換のようす

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

小山市

#### 具体的な取組

小中学生を対象とした防災教育の実施(教員へのサポートを含む)

#### 【具体事例】

### 教職員を対象とした研修会の実施

#### 令和6年度 防災リーダー講習会

・教職員の防災に関する理解や対応能力、防災教育に関する指導力等、専門的な知識や資質の向上を図るとともに、各校の災害安全に関わる取組の改善・充実に生かすことを目的に平成25年度より開催している。本年度は座学と実技を合わせ、防災に関する講話と災害図上訓練DIGを実施した。

【期日】令和6年8月9日(金) 【会場】桑市民交流センター 【参加者】35名

【内容】(1)講義「防災に関する講話」

(2)実技「災害図上訓練DIG」

講師:小山市総務部危機管理課

講師:栃木県防災士会



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

矢板市

#### 具体的な取組

中学生全校生徒を対象とした防災教育の実施

#### 【具体事例】

#### ○中学校における全校生徒を対象とした防災教育を実施

- ・中学校の授業の一環として矢板市と矢板市消防団が合同で防災教育を実施

#### 実施内容

- 1.防災学習(マイタイムライン)
- 2.避難所設営
- 3.消防団活動の説明、体験



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

さくら市

#### 具体的な取組

小中学生を対象とした防災教育の実施(教員へのサポートも含む)

#### 【具体事例】

#### ○中学生を対象とした防災教育の実施

・「総合的な学習の時間」にて、ハザードマップ等の説明を実施

- ・日時: 令和6年9月17日
- ・場所: 喜連川中学校
- ・対象: 中学3年生(約30名)



来年度以降も継続して実施する。

#### 5段階の警戒レベル(P2)

避難情報を正しく知って避難してください。

警戒レベルの数字が大きいほど、危険が高まっていることを示しています。

公的機関からの情報は、必ずこの順序発表・発令されるとは限りません。

これらの情報が出ていなくても、身の危険を感じたら早めに避難を開始して、身の安全を確保ください。

5	避難情報(避難指示(緊急))	5	注意(大雨等)	注意(大雨等)
4	避難情報(避難指示)	4	注意(大雨等)	注意(大雨等)
3	避難情報(避難指示(緊急))	3	注意(大雨等)	注意(大雨等)
2	避難情報(避難指示)	2	注意(大雨等)	注意(大雨等)
1	注意(大雨等)	1	注意(大雨等)	注意(大雨等)

#### 情報を集めましょう(P3)

登録・ブックマークしたものにチェック  
ハザードマップ3ページQRコードから登録してください

<input type="checkbox"/> さくら市 HP ・ブックマーク	<input type="checkbox"/> さくら市公式 LINE ・友達登録	<input type="checkbox"/> さくら市公式 X ・フォロー
<input type="checkbox"/> さくら市防災・行政情報メール ・メールの登録	<input type="checkbox"/> さくら市防災アプリ アプリ名「infocanal」	<input type="checkbox"/> その他防災アプリ ・気象庁「キョウクル」 ・Yahoo! 防災即報 ・東京電力パワーグリッド公式 LINE

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

さくら市

#### 具体的な取組

小中学生を対象とした防災教育の実施(教員へのサポートも含む)

#### 【具体事例】

#### ○小学生を対象とした防災教育の実施

- ・小学校における防災教室(学校安全総合支援事業)を実施
- ・主催:教育委員会学校教育課、喜連川小学校

#### 地震体験、浸水想定電柱の確認

#### 止水板体験

- ・日時:令和6年10月1日
- ・場所:喜連川小学校
- ・対象:6年生(約70名)

#### 消防団による消防団の紹介、 避難所用パーテーション、簡易トイレ体験

- ・日時:令和6年11月9日
- ・場所:喜連川小学校
- ・対象:3~6年生(約15名)



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

下野市

#### ○具体的な取組

小中学生を対象とした防災教育の実施(教職員へのサポートも含む)

#### 【具体事例】

#### 市内小学校での防災に関する授業、体験、講話を実施

1. 実施日:令和6年5月29日(水) 下野市立国分寺東小学校の4年生41名を対象に防災講話とマイタイムラインの作成と段ボールベッドの使用体験なども行った。
2. 実施日:令和6年9月26日(木) 下野市立細細谷小学校の4年生12名を対象に防災講話と段ボールベッドの組立体験してもらった。
3. 実施日:令和6年10月2日(水) 下野市立石橋中学校の3年生30名を対象に防災講話と段ボールベッドの使用体験なども行った。
4. 実施日:令和6年10月7日(木) 下野市立古山小学校の4年生80名を対象に防災講話と段ボールベッドの使用体験なども行った。
5. 実施日:令和6年10月12日(土)～13日(日) 祇園小学校で避難所になっている体育館を利用して「親子避難所宿泊体験」を実施し、避難所での生活を体験してもらった。防災講話や非常食の喫食体験のほか、消防署や消防団の協力で煙道体験・放水体験なども行った。



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

上三川町

#### 具体的な取組

小中学生を対象とした防災教育の実施(教員へのサポートを含む)

#### 【具体事例】 ○小学生を対象とした防災教育の実施

災害が発生し避難所に避難した際の一連の流れを体験することによって、災害に対する意識の向上を目指す。また、避難所開設から撤去に至るまで、実際の避難所担当職員が作業することにより避難所対応の経験を高める。



#### 来年度以降に実施予定の取組内容

自主防災組織にも準備の段階から参加していただき、自主防災組織活動の活性化を図る。



具体的な取組  
小中学生を対象とした防災教育の実施(教員へのサポートを含む)

【具体事例】

小中学校を対象とした防災教育の実施

町内の防災士が中心となり、なまずの学校や避難物品の説明などを実施。本年度は3つの小学校で実施



なまずの学校



新聞紙スリッパ作り

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

高根沢町

#### 具体的な取組

小中学生を対象とした防災教育の実施(教員へのサポートを含む)

#### 【具体事例】

逃げ遅れゼロに向けた防災教育  
町立小中学校の児童生徒を対象に  
「マイ・タイムライン作成講座」を開催

- マイ・タイムラインのマイスター認定を受けた町内の防災士が中心となり、町内の小学5年生と中学1年生を対象に、「逃げキッド」を使用した。「マイ・タイムライン作成講座」を開催(逃げ遅れゼロに向けた防災教育)町防災ハザードマップも活用し、説明
- ・町内小学5年生対象(全6校で実施)内3つの学校で親子で参加
- ・町内中学1年生対象(2校中1校で実施)内1校は学校独自で授業開催
- ・町内フリースペースで開催



#### 来年度以降に実施予定の取組内容

- 防災教育について、より興味・関心をもってもらうため、講座を受講した児童生徒に、受講者証を作成し、町防災ハザードマップ、その他災害に役立つ情報等を二次元コードで周知する予定



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

那須町

#### 具体的な取組

小中学生を対象とした防災教育の実施(教員へのサポートを含む)

#### 【具体事例】

○中学生及び防災士等を対象として、避難所設営体験を実施

・日時:令和6年10月21日

・場所:那須町スポーツセンター メインアリーナ

・参加者:那須中央中学校2学年、防災士、自主防災組織、自治会

・主な内容:テント式トイレ、ワンタッチパーテーション、段ボールパーテーション、段ボールベッドを作製し、避難所生活を体験



段ボールベッド作製の様子



テント式トイレ作製の様子

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

宇都宮地方気象台

#### 具体的な取組

小中学生を対象とした防災教育の実施(教員へのサポートも含む)

#### 【具体事例】

○気象庁(気象台)の業務説明や気象実験等実施し、  
防災知識の啓発等を実施

#### 令和6年度の主な実施状況

- ・栃木県教育委員会主催の、とちぎ子どもの未来創造大学「体験気象学」  
令和6年7月24日鹿沼市、8月1日矢板市、8月23日足利市で開催
- ・宇都宮市教育委員会主催の、宮っ子チャレンジウィーク「中学生社会体験学習」  
令和6年11月26日～28日中学生計5名 宇都宮地方気象台で開催



とちぎ子どもの未来創造大学の模様



宮っ子チャレンジウィークの模様



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

鹿沼市

#### 具体的な取組

出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

#### 【具体事例】

#### 鹿沼市防災士養成講座の開催

【開催日】 令和7年1月25・26日

【概要】 防災に関する正しい知識及び技能を有する者(特定非営利活動法人日本防災士機構が防災士として認証した者)の資格取得に関し、市が養成講座を主催し、資格取得試験料について支援を行うことにより、地域防災リーダーを養成するとともに本市の防災力向上を図る。



鹿沼市防災士養成講座



鹿沼市防災士養成講座\_DIG

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

防災教育や防災知識の普及

日光市

具体的な取組

出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

【具体事例】

防災に関する知識の向上を図るために、小学校や自治会等で出前講座を実施した。



いざという時のために  
～あなたの地域の災害対策～

令和6年7月21日(日)

南小来川自治会(南小来川公民館)

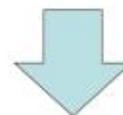
日光市企画総務部総務課防災対策係

1

出前講座資料の一部

### どこが危険か知るには？

河川氾濫、土石流、がけ崩れ



どこで起きやすいの？

ハザードマップを活用

検索

→『日光市WEBハザードマップ』 選択

→「WEBハザードマップ・日本語版・スマートフォン用  
(外部サイトヘリンク)」 選択

→マップ切替 総合ハザードマップ 選択

→地図を表示 選択

5

出前講座資料の一部

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

那須塩原市

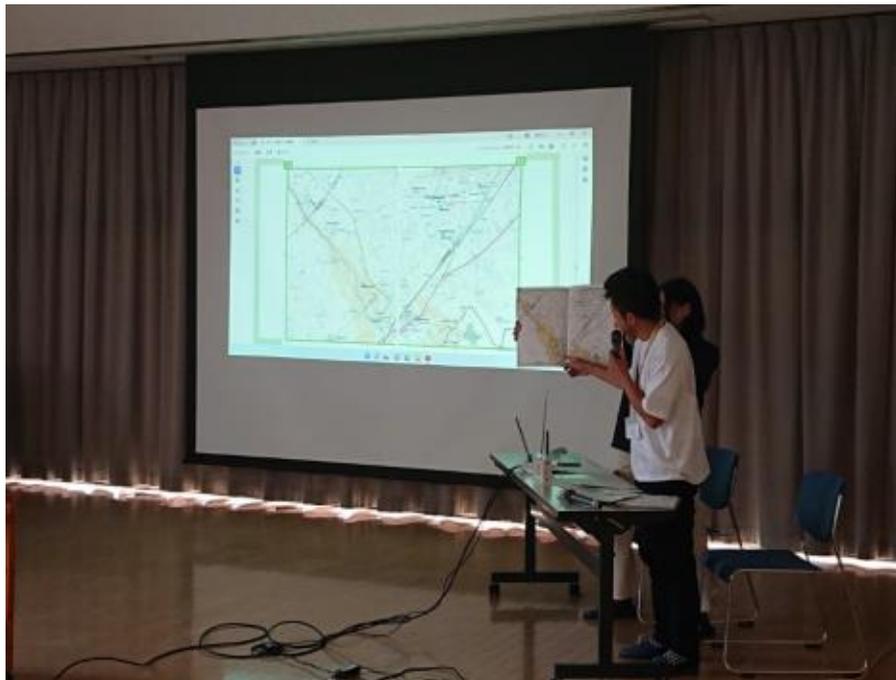
#### 具体的な取組

出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

#### 【具体事例】

地域住民や学生を対象に、防災ハザードマップの見方・活用法や災害に対する備え等、防災に関する講話や体験を実施

・令和6年度実施回数 20回



ハザードマップの見方・活用法講座



避難行動についての講話・HUG

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

矢板市

具体的な取組  
出前講座等を活用した講習会の実施

#### 【具体事例】

○出前講座「知っておきたい防災の知識」を活用し、各地区にて防災講話を実施

・ 令和6年 4月25日 東町地区の住民向け 参加者 約20名

#### 主な講演内容

- ・ハザードマップの説明
- ・自主防災組織の紹介
- ・非常食(アルファ化米)、防災用備品の紹介



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

さくら市

#### 具体的な取組

出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

#### 【具体事例】

#### ○出前講座等を活用し、各地区にて防災講話を実施

#### ○出前講座等を活用し、各地区にて防災講話を実施

- ・ 令和6年5月10日 自治会区長 参加者 約60名
- ・ 令和6年9月9日 喜連川地区の親子 参加者 約10名
- ・ 令和6年10月24日 さくら清修高校の高校生 参加者 約30名

#### 主な講話内容

- ・ ハザードマップの説明
- ・ 自主防災組織の設立、活動
- ・ 避難所用品の体験 等

来年度以降も継続して実施する。

▶ 自主防災組織設立推進チラシ 3枚  
令和元年度、宇都宮大学生と協働で作成したチラシです。  
自主防災組織を設立していない地区の啓発用に回覧いただけたら幸いです。



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

防災教育や防災知識の普及

大田原市

具体的な取組

出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

【具体事例】

小学校や自治会等の要請により出前講座を実施した。



令和6年10月29日 県北体育館 165名

令和7年2月末までの出前講座件数(参加者) 24件(748人)

具体的な取組  
出前講座等を活用した講習会の実施

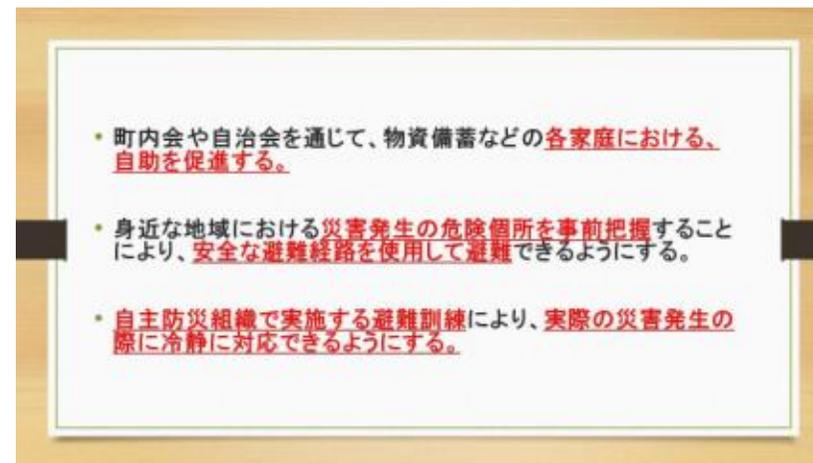
【具体事例】

○新たに設立された自主防災組織に対し、防災に関する講話を実施

- ・新規設立の自主防災組織より依頼を受け、ハザードマップ等を活用し防災講話を実施した(当該自主防災組織の在る地域は、河川洪水浸水想定区域に隣接)。
- ・災害時における共助の重要性、地区防災計画、町の自主防災組織に対する補助金について説明。防災に対する意識向上を図った。



説明資料表紙



説明資料内容(一部抜粋)

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

芳賀町

具体的な取組  
出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

#### 【具体事例】

防災に関する知識の向上を図るために、小学校や民生委員の会議で出前講座を実施



出前講座資料の一部



小学校での防災講話の様子

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

那須町

#### 具体的な取組

#### 出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

#### 【具体事例】

○出前講座として、防災講話・HUG(避難所運営ゲーム)を実施



日 時:令和6年12月1日  
場 所:千振公民館  
参加者:千振地区在住町民  
内 容:防災講話、グループ討議、  
アルファ化米(町備蓄)試食



日 時:令和6年12月17日  
場 所:芦野公民館  
参加者:芦野地区在住町民、役場職員  
内 容:HUG(避難所運営ゲーム)体験

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

那珂川町

具体的な取組  
出前講座等を活用した講習会の実施

#### 【具体事例】

#### ○防災講演会の開催

- ・実施日：令和6年5月26日(日) 参加人数：30名程度
- ・行政区において県内の防災士を招き、地区防災計画等に基づいた講演を実施。計画等について、防災士の視点からのアドバイスをいただいた。



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

栃木県

#### 具体的な取組

出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

#### 【具体事例】

#### 県政出前講座を通じた防災教育の実施

防災・減災に関する普及啓発及び理解促進を目的として、防災部局の職員が講師となり学生や防災士を目指す県民に対して減災・防災についての講座を実施した。



開催日	主催者・開催場所等	参加者数(名)
5月	白鷗大学	198
6月	作新学院大学防災士養成講座	67
7月	宇都宮大学	26
8月	環境学習センター	70
9月	宇都宮大学	31
11月	コリーナ矢板自治公民館	20
11月	小山市防災士養成講座研修	100
12月	作新学院大学防災士養成講座	124
R7年3月(予定)	茂木町商工会	20



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 防災教育や防災知識の普及

栃木県

#### 具体的な取組

#### 小中学生を対象とした防災教育の実施

#### 【具体事例】

#### 河川水難事故防止や土砂災害防止のための「出前講座」を実施

・台風や大雨が増える夏場を迎えるにあたり、ゲリラ豪雨等で急激に河川が増水することによる水難事故等の発生を防止するため、県内の小中学校へ各土木事務所職員が出向き、出前講座を実施した。

#### 実施校(計18校)

#### 令和6年度実施校(18校)

- ・ 7月1日(月) 塩谷町立玉生小学校
- ・ 7月2日(火) 真岡市立真岡東小学校
- ・ 7月3日(水) 日光市立今市第三小学校
- ・ 7月3日(水) 壬生町立稲葉小学校
- ・ 7月3日(水) 那珂川町立小川小学校
- ・ 7月4日(木) 上三川町立明治南小学校
- ・ 7月4日(木) 茂木町立茂木小学校
- ・ 7月4日(木) 矢板市立矢板小学校
- ・ 7月4日(木) 那須塩原市立鍋掛小学校
- ・ 7月5日(金) 茂木町立逆川小学校
- ・ 7月5日(金) 大田原市立親園小学校
- ・ 7月5日(金) 佐野市立あそ野学園義務教育学校
- ・ 7月9日(火) 宇都宮市立雀宮東小学校
- ・ 7月11日(木) 宇都宮市立上河内東小学校
- ・ 7月11日(木) 那須烏山市立江川小学校
- ・ 7月12日(金) 足利市立毛野南小学校
- ・ 7月16日(火) 鹿沼市立板荷小学校
- ・ 7月18日(木) 高根沢町立北小学校



【川に関するクイズの実施】



【模型による説明】



【パワーポイントによる説明】



【ライフジャケットの説明・試着】

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

防災教育や防災知識の普及

栃木県

具体的な取組

出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

### 【具体事例】

#### 出前講座により、土砂災害防止に関する説明を実施

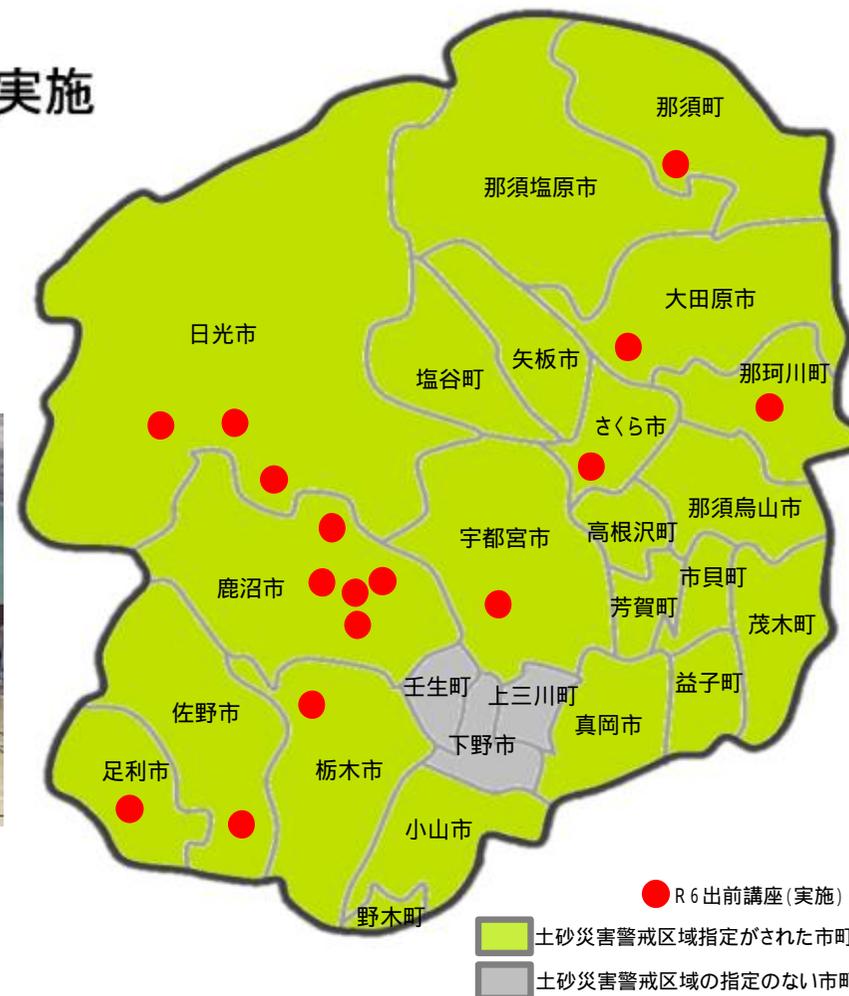
小中高学生及び教職員を対象とした出前講座を実施  
16回 1,439名(R7.3月末時点)



鹿沼市立加蘇中学校  
6/28 実施



栃木市立寺尾小学校  
6/28 実施



## 2) ソフト対策の主な取組 洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

共助の仕組みの強化

佐野市

具体的な取組

自助・共助を目指した自主防災組織の充実

### 【具体事例】

### 自主防災再組織によるHUG訓練を実施

○日 時：令和6年7月14日

○対象地域：新吉水南町会

○主な内容：地元の防災士がファシリテーターとなり、自主防災組織を対象としたHUG訓練を実施した。

訓練には、約30名が参加し、ゲームを通じて避難所の課題について検討した。



HUG訓練の様子



HUG訓練の様子

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 共助の仕組みの強化

那須塩原市

#### 具体的な取組

自助、共助を目指した自主防災組織の充実

#### 【具体事例】

#### ○防災士養成講座・防災士資格取得試験の実施

自主防災組織の防災士を増やすことで、地域の防災力向上を図る。

- ・日時 令和7年12月21日・22日
- ・会場 那須塩原市ハロープラザ(那須塩原市関谷1266-4)
- ・参加者 48名(うち合格者42名)



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 共助の仕組みの強化

さくら市

#### 具体的な取組

自助、共助を目指した自主防災組織の充実

#### 【具体事例】

#### ○自主防災組織の設立、活動支援補助金

##### ・防災資機材等整備補助金

最大50万円、1地区1回限り(補助率100/100)

令和6年度実績:3地区

##### ・自主防災組織運営事業補助金

最大3万円、各年度1回、(補助率100/100)

令和6年実績:13地区



来年度以降も継続して実施する。



## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### 共助の仕組みの強化

那須町

#### 具体的な取組

要配慮者利用施設の避難に関する地域の支援体制について検討

#### 【具体事例】

○社会福祉法人職員を対象として、福祉避難所開設訓練を実施



- ・日 時:令和6年11月20日
- ・場 所:聖園那須老人ホーム
- ・参加者:那須町社会福祉法人事業所連絡協議会  
に所属する各施設、那須町保健センター、  
那須町保健福祉課、那須町総務課
- ・主な内容:福祉避難所における避難者受付  
パーテーション等による避難場所の区  
画整理、避難誘導

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

避難計画の作成・促進等

真岡市

具体的な取組

マイ・タイムラインや防災マップ等の避難の実効性を高める取組の実施

【具体事例】

マイ・タイムライン作成講座を実施

防災リーダー養成研修の課程においてマイタイムライン作成講座を実施した。

令和3年10月16日 12名

令和4年10月15日 16名

令和5年10月21日 14名

令和6年10月12日 12名



来年度以降に実施予定の取組内容

マイタイムラインリーダーによるマイタイムライン作成講座を実施し、普及を図る。

## 2) ソフト対策の主な取組 洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

より効果的な水防活動や土砂災害止活動の実施及び水防体制の強化

宇都宮市

具体的な取組

水防団等が参加する洪水・土砂災害に対しリスクが高い区間の共同点検

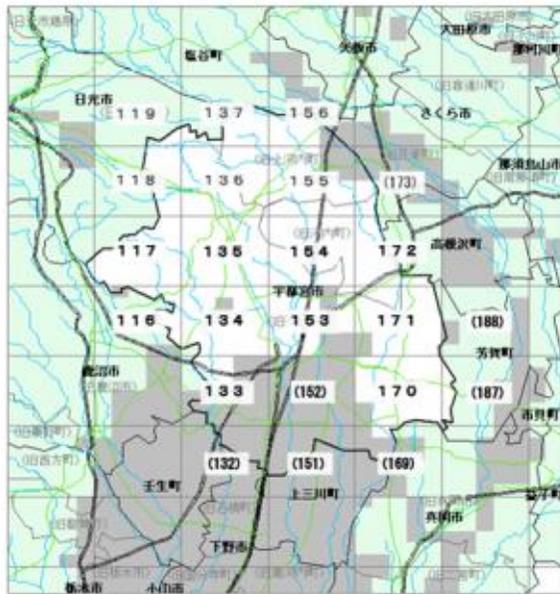
### 【具体事例】

### 水害危険箇所調査の実施

水害発生時における消防局と消防団の連携強化を目的とし、令和6年6月25日(火)、27日(木)に水害危険箇所調査を実施した。

水害時の各種活動要領を確認するとともに、土砂災害警戒区域における災害発生を想定し、Eメール指令装置による参集の連絡やMCA無線機を使用した情報伝達訓練を実施したほか、土砂災害警戒区域及び重要水防箇所に係る現地調査を行った。

市内の土砂災害警戒区域一覧（5kmメッシュ番号）



### 訓練シナリオ(一部分)

#### ②消防団詰所等に参集するまでの流れ

時間	内容	局・団の動き
	土砂災害警戒情報発表後、降水量の増加に伴い危険がさらに増大した状況	
11時10分	<p>通報指令課⇒消防団 Eメール指令装置による参集の指示（資料P38参照）                      標 題「消防団詰所に参集（土砂災害）」                      【対象分団】第3分団                      【連絡事項】本庁地区に土砂災害警戒情報が発表されました。                      メッシュ番号163、危険箇所は大管Aです。                      消防団詰所に参集し、市職員や消防職員と連携して災害対応（巡視警戒）にあってください。                      なお、対象分団の責任者は、MCA無線を閉路して                      統制局（999）まで連絡するようお願いいたします。</p>	(団) 参集の指示 (局) 巡視警戒 災害対応

#### ③土砂災害危険箇所を巡視警戒するまでの流れ

時間	内容	局・団の動き
	<b>&lt;市街地分団における巡視警戒の流れ&gt;</b>	
11時26分	<p>○分団⇒担当副団長                      ○分団から○副団長、これより巡視警戒を実施します。どうぞ</p> <p>担当副団長⇒○分団                      巡視警戒の件、了解</p> <p>○分団⇒通報指令課                      ○分団から統制局、これより巡視警戒を実施します。どうぞ</p> <p>通報指令課⇒○○分団                      統制局了解。活動中の安全確保に配慮してください。</p>	(団) 巡視警戒の実施
11時36分	<p>○分団⇒担当副団長                      ○分団から副団長、大管1丁目地内、急傾斜地危険箇所、大管Aに到着、これより状況確認を行います。どうぞ</p>	(団) 現場への到着報告 状況確認の実施

2) ソフト対策の主な取組 洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

塩谷町

具体的な取組

水防団等が参加する洪水・土砂災害に対しリスクが高い区間の共同点検

【具体事例】

○関係機関と重要水防箇所での合同点検の実施

日時 令和6年5月27日

場所 県管理河川等

参加者 県(土木事務所)、消防署、消防団、建設業協会、町



日時 令和6年6月28日

場所 上平地内鬼怒川左岸

参加者 下館河川事務所、県(土木事務所)、消防署、消防団、町



## 2) ソフト対策の主な取組 洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

栃木県

具体的な取組

水防団等が参加する洪水・土砂災害に対しリスクが高い区間の共同点検

### 【具体事例】

県管理河川について、出水期前に関係自治体、消防等と連携し、重要水防箇所での点検を実施



日光土木の点検状況(5/16)  
一級河川古大谷川(日光市倉ヶ崎新田)



鹿沼土木の点検状況(5/22)  
一級河川思川(鹿沼市北半田)



矢板土木の点検状況(5/23)  
一級河川内川(矢板市東泉)



烏山土木の点検状況(5/28)  
一級河川荒川(那須烏山市小白井)



栃木土木の点検状況(5/29)  
一級河川巴波川(栃木市)



安足土木の点検状況(5/29)  
一級河川秋山川(佐野市大橋町)

## 2) ソフト対策の主な取組 洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

宇都宮市

具体的な取組

関係機関が連携した実働水防訓練・土砂災害防災訓練等の検討・実施

### 【具体事例】

#### 水防訓練の実施

消防職・団員の水防技術の向上や関係機関との連携強化を図るとともに、市民の水防に対する理解を深めることを目的とし、令和6年5月11日(土)に水防訓練を実施した。

6種の水防工法(木流し・シート張り・積土のう、五徳縫い・折り返し・月の輪)を実施し、技術の伝承を図ったほか、内水氾濫を想定したボートによる救出訓練やプランター等を活用した簡易水防工法など実践的な訓練を行った。



## 2) ソフト対策の主な取組 洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

栃木市

具体的な取組

関係機関が連携した実働水防訓練・土砂災害防災訓練等の検討・実施

### 【具体事例】

栃木市総合防災訓練を実施

実施日：令和6年11月30日(土)

会場：栃木市大平運動公園

・東日本大震災及び令和元年東日本台風等の教訓等を踏まえ、実践的かつ効果的な訓練を行い、防災関係機関の連携による災害発生時の様々な被害への応急対応力や広域的な対応力等を検証するとともに、住民の防災意識の高揚と知識の向上を図った。

救出・救助訓練



消防による一斉放水訓練



より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

小山市

具体的な取組

関係機関が連携した実働水防訓練・土砂災害防災訓練等の検討・実施

【具体事例】

令和6年度小山市水防訓練を実施

台風などによる本格的な出水期を迎えるにあたり、水防活動の指揮系統の確認及び水防工法の技術継承を図るとともに、水防関係機関との緊密な連携と地域住民の協力体制の確保を行い、水防体制に万全を期すことを目的に、水防訓練を実施した。

特に、水防工法訓練(土のうこしらえ)では、地元建設業者による土砂の運搬を行い、その場で土のう作成を行うなど、実災害時における手順等の確認を行った。

【期日】令和6年9月7日(土)

【会場】小山市石ノ上河川広場

【参加者】消防団、自主防災会、防災関係機関・団体など 約250名

小山建設業協同組合による土砂搬入

土のうを作成する消防団



## 2) ソフト対策の主な取組 洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

那須塩原市

具体的な取組

関係機関が連携した防災訓練等の検討・実施

### 【具体事例】

那須塩原市総合防災訓練を実施

実施日：令和6年12月7日(土)

会場：塩原公民館

・実際の災害を想定した訓練を行い、防災関係機関相互の緊密な協力体制の確立と災害応急対策の検証・確認を実施するとともに、住民の防災意識の高揚を図った。

参加人数：約100名



避難所開設・運営訓練、生活体験



消防車を使った放水体験

## 2) ソフト対策の主な取組 洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

那須烏山市

具体的な取組

関係機関が連携した実働水防訓練・土砂災害防災訓練等の検討・実施

### 【具体事例】

#### 南那須地区総合水防訓練を実施

実施日：令和6年7月7日(日)

会場：那須烏山市緑地運動公園

参加機関：那須烏山市、那珂川町、国土交通省常陸河川国道事務所那珂川上流出張所、栃木県烏山土木事務所、那須烏山警察署、那珂川警察署、南那須地区広域行政事務組合消防本部、那須烏山消防署、那珂川消防署、那須烏山市消防団、那珂川町消防団、栃木県建設業協会烏山支部、栃木県消防防災課消防防災航空隊

実施内容：放水訓練、偵察訓練、広報訓練、避難誘導訓練、本部設置訓練、現場復旧訓練、救護所設置等訓練、救命訓練、ヘリによる救出・救助訓練、ヘリによる偵察訓練、啓発活動



本部設置訓練



現場復旧訓練

## 2) ソフト対策の主な取組 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

那須町

### 具体的な取組

関係機関が連携した実働水防訓練・土砂災害防災訓練等の検討・実施

#### 【具体事例】

#### ○消防団・防災士等が参加する水防訓練の実施

- ・日 時: 令和6年5月19日
- ・場 所: 那須町余笹川ふれあい公園
- ・参加者: 消防団、婦人防火クラブ、建設業安全協議会、防災士、自主防災組織
- ・主な内容: 土嚢作成、積み土嚢工法訓練、結索訓練、心肺蘇生法訓練、応急搬送訓練、排水活動訓練、水防倉庫確認、炊き出し訓練を実施



結索訓練の様子



積み土嚢工法訓練の様子

## より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

小山市

### 具体的な取組 排水ポンプ車操作訓練の実施

#### 【具体事例】 排水ポンプ車実働訓練を実施

・間中地内 西清水川排水路にて、排水要領及び資機材の取扱いの確認。排水ポンプを水路に設定し排水作業を実施する。

設定状況



排水作業



## 2) ソフト対策の主な取組 洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

栃木県

具体的な取組  
排水ポンプ車操作訓練の実施

### 【具体事例】

### 排水ポンプ車操作訓練を実施

- ・災害発生時に迅速かつ的確な排水作業を行う目的で、栃木県排水ポンプ車の操作研修を兼ねた訓練を、栃木県建設業協会等と連携し実施した。  
今後、毎年出水期前に訓練を実施する。



【排水ポンプ車全景】



【排水操作訓練実施状況】

### 【具体事例】

#### 「県民への流域治水の普及啓発」をテーマに、小学生向けの学習教材を作成

宇都宮大学と連携し、大学のカリキュラムである「地域プロジェクト演習」の一環として、「県民への流域治水の普及啓発」をテーマに、小学生向けの学習教材を作成した。

令和6年11月、同大学附属小学校の5年生に対し、社会科の授業の一環として、教材を活用した出前講座を実施した。また、講座の実施前後でアンケート調査を行い、小学生の流域治水に対する理解度の変化を確認した。

今後も、出前講座等により、本教材を活用しながら、流域治水の自分事化を図る。



【流域治水に関する講座の様子】



【教材(カードゲーム)を実際に使用する様子】

#### 【流域治水に関する小学生の理解度】

(事前アンケート)

流域治水という言葉を知っていますか(図1)

- ・知らない 49%
- ・聞いたことはあるが意味は知らない 40%
- ・聞いたことがあり意味も分かる 11%

(事後アンケート)

授業を通して流域治水について学べましたか(図2)

- ・よく分からなかった 3%
- ・言葉だけは覚えた 23%
- ・意味を理解することができた 74%

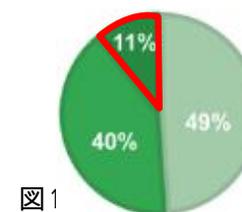


図1

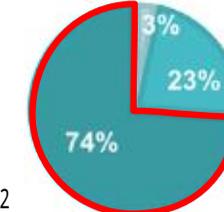


図2

#### 【出前講座に出席した小学生の感想】

- ・流域治水について理解ができ、ゲームとして学べたので楽しかった。
- ・勉強のゲームなのに、楽しく学べた。
- ・家族でやったら流域治水のことを知りながら、楽しく遊べそう。 等